

「宮城県土木部発足80周年記念フォーラム」開催しました！

○開催日時 平成26年2月7日（金）午前10時00分から午後5時30分

○開催場所 県庁行政庁舎2階 講堂

○主 催 宮城県、宮城県建設技術協会

○概 要

【第一部】10時～12時 土木部技術研究発表会「東日本大震災特別発表会」

【第二部】13時～17時

基調講演1 「これまでの自然災害の教訓に学ぶ、今後の社会資本整備のあり方」

◆国立大学法人 東北大学 災害科学国際研究所 副所長 今村 文彦

基調講演2 「今後の社会資本整備の方向性」

◆一般財団法人 国土技術研究センター 理事長 谷口 博昭

パネルディスカッション

「次世代に豊かさを引き継ぐことのできる持続可能な宮城の県土づくりに向けて」

◆コーディネーター 株式会社 河北新報社 編集局長 鈴木 素雄

◆パネリスト 基調講演のお二方

仙台商工会議所 専務理事 間庭 洋

宮城県 土木部 次長（技術担当） 門傳 淳

（敬称略）



土木部技術研究発表会発表者の皆様



今村文彦様による講演の様子



谷口博昭様による講演の様子



パネルディスカッションの様子

○来場者状況

種 別	事前申し込み (人)	当日来場者 (人)
一般	268	238
国機関	28	19
宮城県職員	191	154
市町村等	63	45
報道など		24
合計	550	480

○来場者アンケート抜粋

【講演を聴いて】

- ・災害の経験を生かすとはどういうことかを考えさせられた。
- ・もっと県民に聞いてもらいたいような講演であった。
- ・今後の仕事の取組について大変参考になりました。
- ・土木事業のあり方について大きな流れを説明してもらい興味深い話だった。
- ・目先の仕事に追われがち、自分の立つ位置を考える良いきっかけになった。



遠藤土木部長の挨拶



パネルの様子